

2017年6月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大阪店	+10.7	+9.3	立川店	△1.3
堺店	△2.6		大宮店	+8.9
京都店	+9.3		柏店	+11.8
泉北店	△9.5		(株)高島屋単体 13店舗	+4.9
日本橋店	+0.6		岡山高島屋	+2.0
横浜店	+3.5	+2.5	岐阜高島屋	△0.1
港南台店	△11.2		米子高島屋	△3.6
新宿店	+3.8		高崎高島屋	△0.5
玉川店	+5.3		(株)高島屋単体 および 国内百貨店子会社 17店舗	+4.6

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

※横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

■ 概況

○6月度の店頭売上は、資産効果による高額品の好調や、免税売上の伸長に加え、

クリアランスセールが昨年より1日早い30日にスタートしたこともあり、4ヵ月連続で前年実績を上回りました。

なお免税売上は、前年比+37.6%となりました。

○店舗別売上は、改装による売場面積縮小や営業時間短縮の影響等により、一部店舗では前年比マイナスとなりましたが、

大型5店のほか、玉川店、大宮店、柏店、岡山店は前年比プラスとなりました。

○商品別売上は、リビング用品（当社分類による17店舗ベース以下同じ）などが前年比マイナスとなりました。

一方で特選衣料雑貨・宝飾品など的高額品をはじめ、紳士服・紳士雑貨・婦人服・婦人雑貨・子供服ホビー・

食料品が前年比プラスとなりました。